



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2015年10～11月 No.11

特別委員会連合ヴェリタス祭コンサート ・催し物のお知らせ

ボランティア・アソシエーション (グレイス)

～クッキー販売、
にじいろまつり(ゲーム)、
活動紹介～

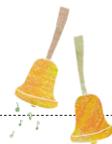
11月2日(月)
・3日(火・祝)



時間/10:00～12:00、
13:00～16:00
場所/2109 教室

SCF・ハンドベル 合同コンサート

11月2日(月)・3日(火・祝)
開演/13:30～(13:00 開場)
場所/2303 教室



フィルハーモニー管弦楽団 (SPO) ～公開リハーサル～

11月2日(月)・3日(火・祝)
時間/13:00～16:00
場所/2301 教室



聖歌隊コンサート

11月3日(火・祝)
開演/10:30～
(10:00 開場)
場所/チャペル



2015 年度年間聖句

知恵を得ることは金にまさり
分別を得ることは銀よりも望ましい。

箴言 16章 16節

10 月月間聖句

主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。
彼らは剣を打ち直して鋤とし 槍を打ち直して鎌とする。
国は国に向かって剣を上げず もはや戦うことを学ばない。 イザヤ書 2章 4節

11 月月間聖句

神は自ら人と共にいて、その神となり、彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。
もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。
ヨハネの黙示録 21章 3節後半～4節前半

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・ 10月29日(木) アモス書6章 東野 尚志牧師
- ・ 11月5日(木) アモス書7章 東野 尚志牧師

全学礼拝期間について

2015年度秋学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日(授業期間)、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。
秋学期/2015年9月29日(火)～2016年1月22日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

10月27日(火)

奨励者 松浦 子基
(東京神学大学生)

司会者 菊地 順

奏楽者 金 サラ (1130)

◆ ◆ ◆

前 奏

讃美歌 312 番 1、2 節

聖 書 ヨハネによる福音書
13 章 34～35 節(新約 P.196)

祈 禱

奨 励 「イエスが示した愛」

祈 禱

讃美歌 312 番 3 節

主の祈り

後 奏

10月28日(水)

奨励者 内藤 みち
(政治経済学科特任講師)

司会者 山口 博

奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏

讃美歌 二編 188 番 1、2 節

聖 書 マタイによる福音書
25 章 14～30 節(新約 P.49)

祈 禱

奨 励 「感謝」

祈 禱

讃美歌 二編 188 番 3 節

主の祈り

後 奏

掲 示 板

クリスマス行事

11月25日(水) クリスマス点火祭



礼 拝 16時40分～ チャペルにて

メッセージ 菊地 順 先生

(大学チャプレン・政治経済学部チャプレン)

出 演 聖学院大学附属みどり幼稚園園児及びあすなる会
聖学院教会有志
聖学院大学聖歌隊
聖学院大学ハンドベル・クワイア
聖学院大学フィルハーモニー管弦楽団

※11月25日の全学礼拝はクリスマス点火祭礼拝と合流します。

10月29日(木)

奨励者 和田 光司
(欧米文化学科教授)

司会者 阿部 洋治

奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆

前 奏

讃美歌 313 番 1、2 節

聖 書 詩編
37 編 7 節a(旧約 P.869)

祈 禱

奨 励 「静けさを求めて」

祈 禱

讃美歌 313 番 3 節

主の祈り

後 奏

11月6日(金)

奨励者 喜田 敬
(児童学科教授)

司会者 柳田 洋夫

奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏

讃美歌 79 番 1、2 節

聖 書 出エジプト記
20 章 1～17 節(旧約 P.126)

祈 禱

奨 励 「あなたの父母を敬え」

祈 禱

讃美歌 79 番 3 節

主の祈り

後 奏

～知っていますか～

創立記念日の由来



聖学院が基づくプロテスタント・キリスト教の起源は、1517年10月31日に修道士マルティン・ルターが当時のローマ・カトリック教会の在り方を根本から揺るがすことになる「95カ条の提題」をヴィッテンベルクの城教会(ドイツ)に貼り出したことにさかのぼります。これを契機として宗教改革が起こり、それが全ヨーロッパに拡大していきました。そして、その展開の中から、スイスのジュネーヴで宗教改革を行ったジャン・カルヴァンが現れ、またこの流れを汲むカルヴィニズムの影響を受けてイギリスにおけるピューリタン運動が生まれます。その後、その一部がアメリカに渡り、それが今日の日本のプロテスタント・キリスト教の一つの重要な源泉となりました。

プロテスタント大学である聖学院大学は、この歴史を十分認識し、またその伝統を意識的に継承する中から生まれてきた大学です。その理由から、10月31日を大学の創立記念日としています。